

# 居合道 だより

第 130 号





## はじめに



風薫る爽やかな季節。窓から見える新緑が心地よく目映い。色とりどりのツツジや藤の花も生命を謳歌しているようだ。

近頃将棋界にとんでもない神童が出現した。藤井聡太4段である。昨年10月、史上最年少の14歳2ヶ月でプロ入りし、それまでの史上最年少記録を持つ現在プロ最高齢の加藤9段を初対決で破ったと思ったら、その後自身の持つプロデビュー公式戦の連勝記録を「14」にまで伸ばし更新し続けている。

また先日は非公式ながら第一人者の羽生義治3冠を堂々と破っている。詰め襟の学生服姿で一見どこにでもいそうな少年のどこにそんな才能が有るのか、空恐ろしい気がしてくる。

当然持って生まれた知能、才能は、いわゆる天才なのだろうが、決してそれだけではないと愚考している。

幼少の頃、祖父に将棋の手ほどきを受けたそうであるが、それがよほど楽しかったのであろう。だからのめり込んだ。そして自分なりに考えて自分の技術を伸ばしていった。

コンピューターなみの緻密な頭脳と恐れを知らぬ新鮮かつ大胆な発想、何よりも人知れぬ努力の賜物であろう。

門弟のN氏は昨年から環境が激変した。住まいや職場が変わり、慣れない仕事を覚

えるのが精一杯で、とても定例稽古に来られる状況ではなかった。しかし彼はそんな大変なときも大好きな居合を忘れなかった。否、そんな時だからこそ居合に没頭した。仕事の合間を縫って黙々と一人稽古を続けた。そして密かに北九州居合道大会に賭けた。しかし精神不安定での一人稽古、現実はそう甘くはなかった。

しかし彼はめげなかった。冷静に敗因を分析した。そして彼自身で悟った。勝とう、勝ちたいと思いついて体が固くなり過ぎていたのだと。力んでしまっただけで刀が走ってくれないことに気づいたのである。

彼は決して恵まれた体格ではない。しかし以前からなぜかいわゆる味のある居合をやっていた。まだ低段ではあるが、おそらく仮想敵を思って真摯に居合をやっているのだろうと思っていた。

その彼がついに最近、久しぶりに稽古に現れて言った。「居合があったおかげでつらい時期を乗り越えられました。」と、晴れ晴れとした顔で。

「我以外は皆、師である」。久しぶりに道場の中に爽やかな風が吹き抜けた一瞬だった。



### 主な活動

- 4月8日(土) 剣道・居合道・杖道教士称号筆記試験  
・・・東京都・神戸市・福岡市
- 4月9日(日) 第47回福岡県剣道連盟武道祭  
・・・福岡武道館

### 5月・6月の予定

- 5月2～5日 第113回全日本剣道演武大会  
(火～金) ・・・京都市
- 5月14日(日) 居合道部理事会・総会  
・・・クリエイト篠栗
- 6月4日(日) 福岡県居合道講習会及び称号講習・級審査  
・・・アクション福岡 多目的アリーナ
- 6月17日(土) 福岡県剣道連盟 総会  
・・・八仙閣
- 6月25日(日) 第50回福岡県居合道大会  
・・・福岡武道館
- 6月30日(金) 居合道6・7段審査会  
・・・大阪府

写真は第47回福岡県剣道連盟武道祭です。(Photo by Etoh)



## 目標は福岡県大会優勝！！

武道館 居合道1級 松崎 堅信君

一昨年 刀が好きで、武道館の門を叩き入門したという中学1年生の松崎剣士、部活はせず、居合道に打ち込んでいるという。知人から紹介してもらい、武道館に直接来たというツワモノ！

現在刀は「2尺3寸5分」の定寸、現在は少し長い、1年ほどで急激に身長が伸びている最中で、昨年の福岡県大会以降2まわりほど大きく感じる。現在使用している道着は昨年の全日本出場の五段荒木先生からいただいたとの事。

近場の目標は、昨年レベルの高い少年の部決勝で惜負した福岡県大会優勝を目標に熱のこもった稽古をしていて、制定12本に加えて古流初伝大森流までも抜いている。

10年後の未来は確実に彼ら少年が居合道の先頭を走っていることでしょう。

演武はとても落ち着いた、大きく堂々とした大人の風格のある居合で、記念すべき50周年記念大会が盛り上がること間違いなし！是非松崎剣士にご刮目ください。



## 福岡武道館

昭和60年5月 福岡県剣道連盟の居合道教室（半年間）を皮切りに始まった福岡武道館は当時の事務局長の本田先生や当時の福岡県剣道連盟の会長の肝入りで始まった。

講師が野正先生、藤瀬先生、堺先生の3人体制で36名からスタートしました。

2、3、4期生と受講生が増えていったが、教室終了後は皆辞めていくので、終了後の受け皿として武道館が設立された。また、転勤で福岡に来られた方やその他の練習生も受け入れてきて現在に至る。

平成12年3名の先生方がお辞めになられて、三角先生、安河内先生、野田先生らが中心になり指導しています。

現在24名（が中心となっている）稽古日は、毎週水曜日と土曜日

水曜日は6時30分から1本目を徹底して抜き、その後3～4本づつ制定を12本目まで抜いていく。（新入門者は、別枠で指導している。）

その後、各個別に指導している。

土曜日は割とフリーに古流なども交えながらじっくりと時間を使っておられるとの事。





## 全国居合道高知大会

高知大会の様です。開会式のアトラクションで、土佐のよさこい踊りがありました。今回は残念ながら福岡勢は入賞叶いませんでした。(小田)

© 公益社団法人 福岡県剣道連盟・福岡県剣道連盟 居合道部

第 130 号 平成 29 年 5 月 1 日 発行

発 行：福岡県剣道連盟居合道部

URL：<http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒 819-1132 糸島市有田 36 番地 -1

TEL:092-322-0847